

第2回牧之原市教育のあり方検討委員会 次第

日時：平成30年3月5日(月)

午後2時00分～

会場：相良庁舎 3階会議室

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 議 題

(1) 牧之原市の子どもたちにつけたい力について

(2) 段階的な学びについて

4 連絡事項

5 閉 会

担 当：牧之原市教育文化部教育総務課

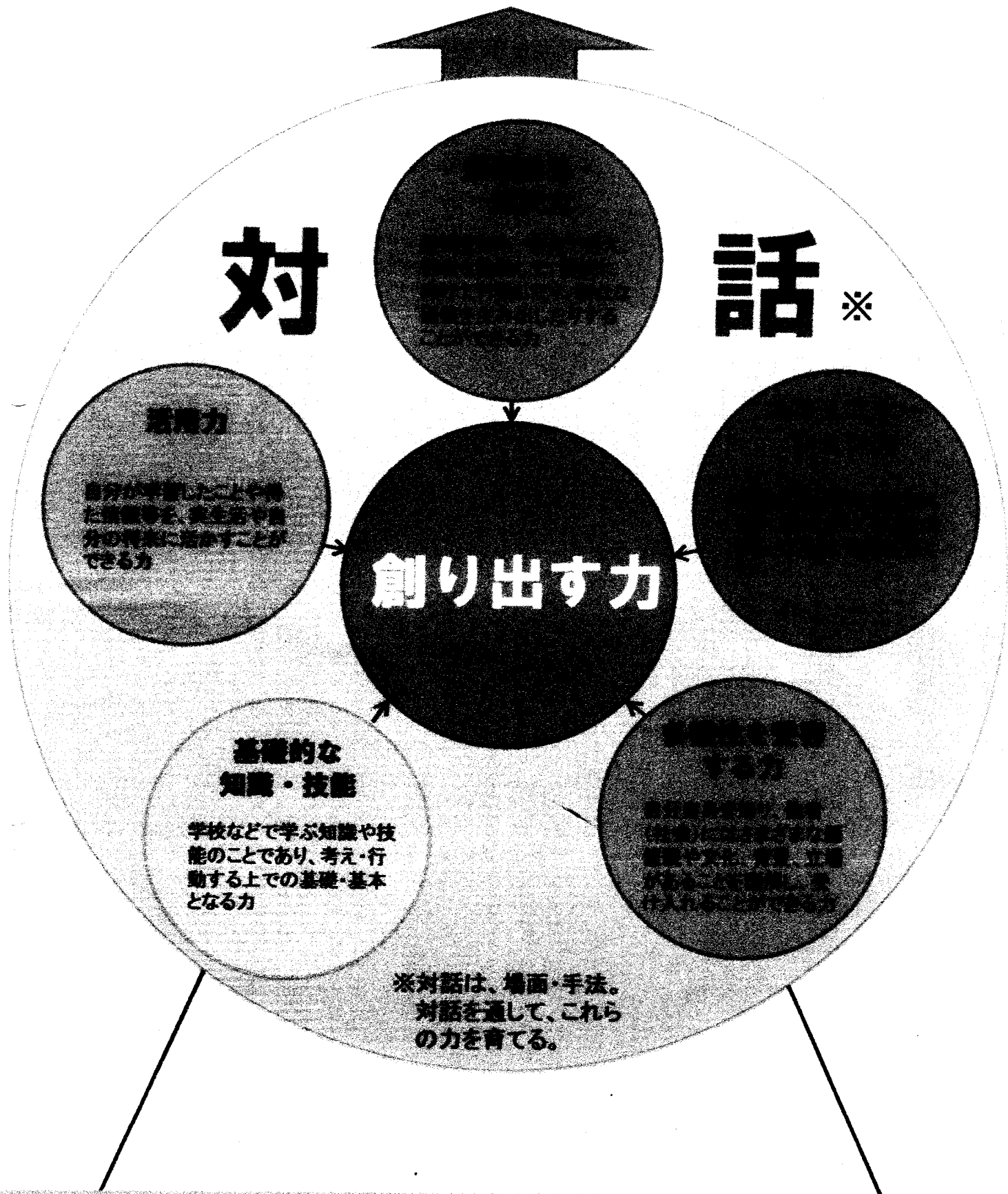
電 話：0548-53-2642

FAX：0548-53-2657

E-mail：koyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp

教育の基本理念

こころさしを持ち 夢ある人づくり

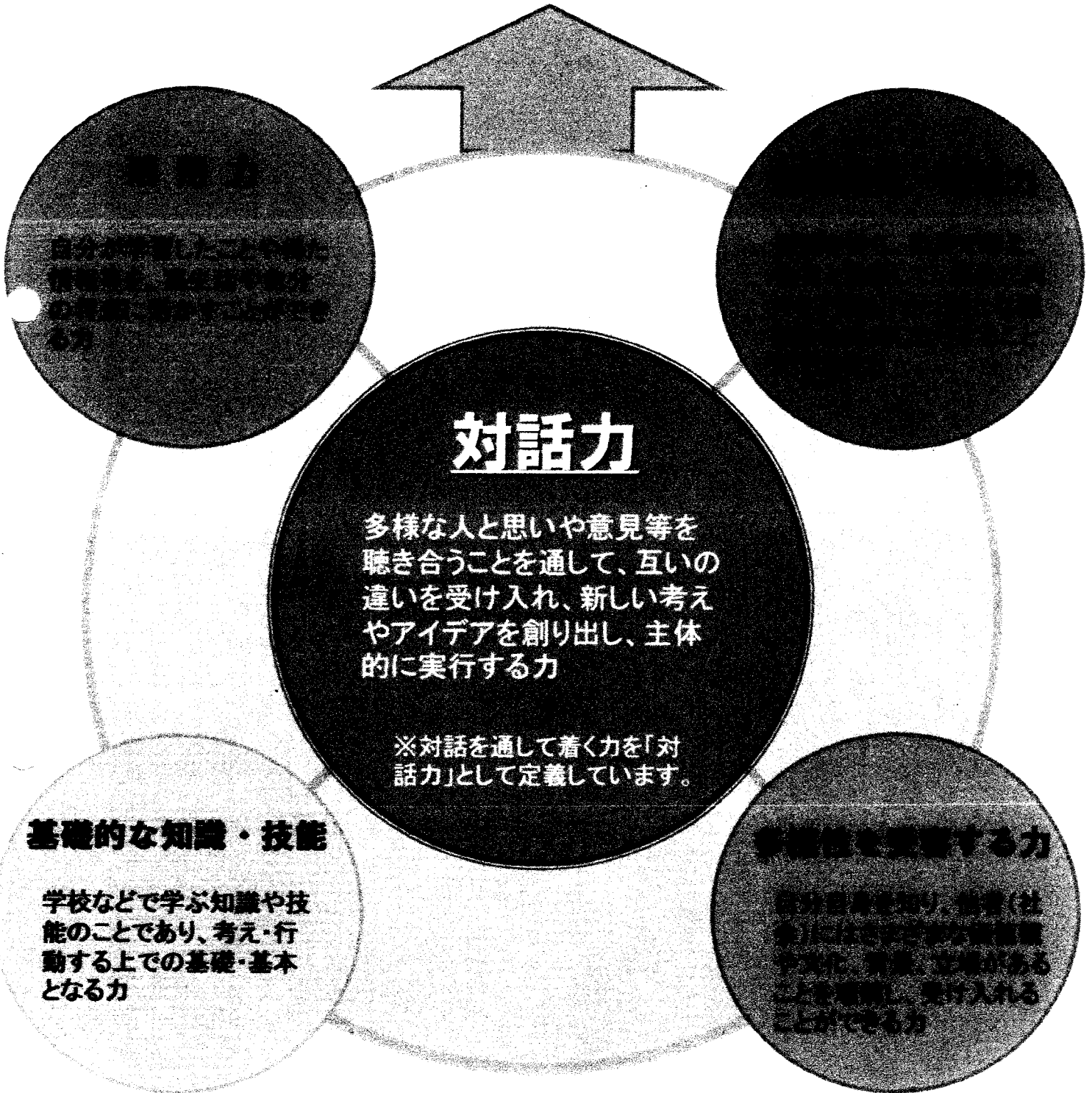


生きる力の基礎・基本

心身のたくましさ、自己肯定感や命の大切さなど、人が生きていく上で大切な部分。

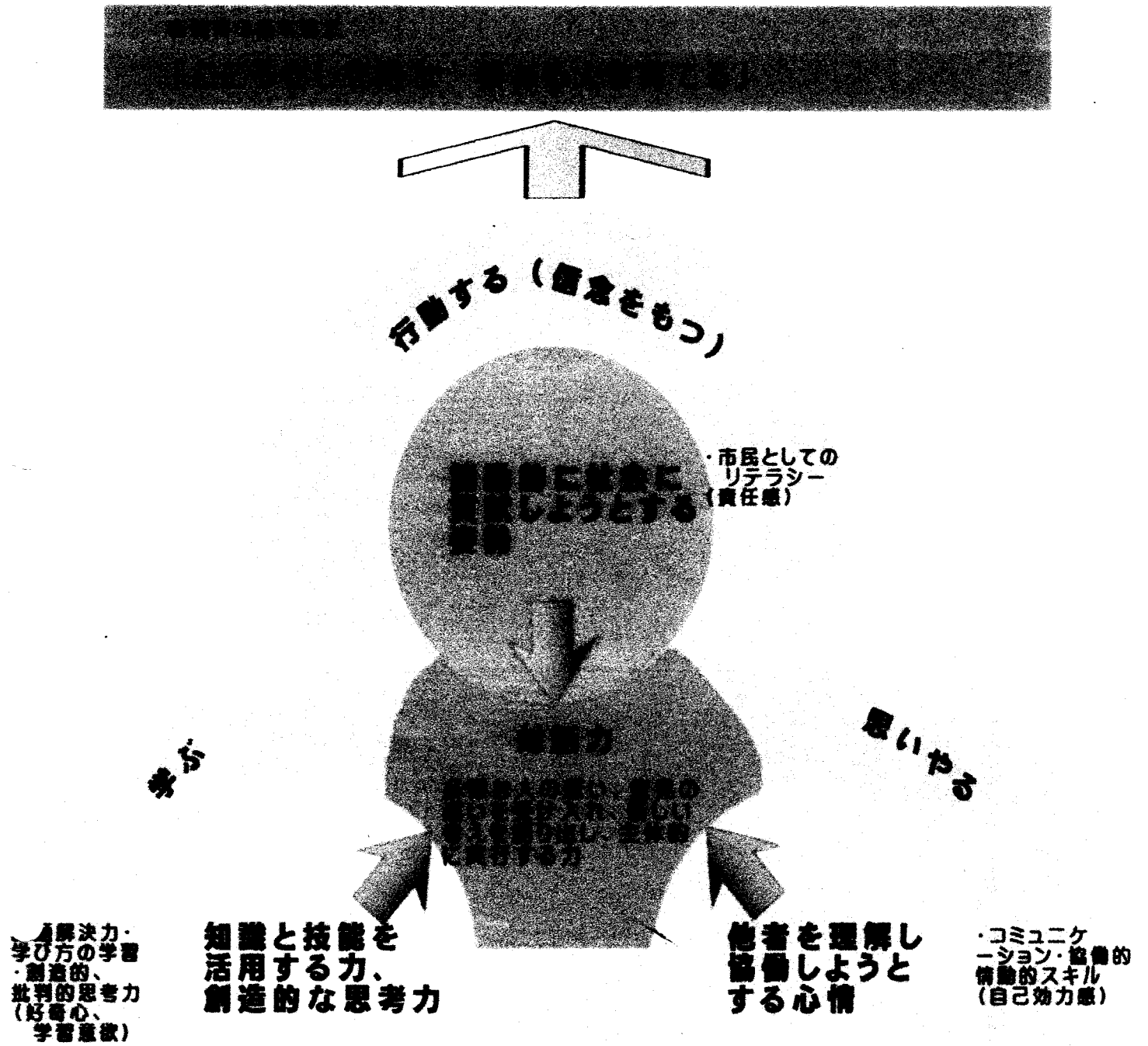
教育の基本理念

こころざしを持ち 夢ある人づくり



生きる力の基礎・基本

心身のたくましさ、自己肯定感や命の大切さなど、人が生きていく上で大切な部分。



就学前

小学生

中学生

高校生

大目標	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人のふれあいや体験を通して、さまざまな人やものとの関わりを持つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験的学習活動や社会奉仕・自然体験活動を通して学習により、生涯に渡り学習する基盤を育むとともに、主体的な態度を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に目標を持ち、さまざまな人、もの、ことに主体的に関わることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識技能を活用し、社会の仕組み・制度の中で、多様な人と協働して課題を解決に向けて行動することができる。
中目標	<ul style="list-style-type: none"> ・言語や活動に触れて親しむ。 ・同年の子とたくさん遊ぶ。 ・基礎的な生活習慣を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人と接する中で、自分や他との違いを認識する。 ・体験を通して地域に愛着を持つ。 ・外国語やICT等のコミュニケーションツールの基本を知り、ひと、もの、こととの対話を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人と積極的に接する中で、よいものを見出したり、将来について考えたりする。 ・地域に誇りを持つとともに、地域と連携して活性化につなげる。 ・外国語やICT等のコミュニケーションを活用して、多文化や価値観の違いを学ぶ。 	
現在実施している取組	<p>主に園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園での集団生活 ・発表会、運動会等の行事 ・外国語活動 <p>主に地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター事業 ・児童館事業 <p>図書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・子どもと本 <p>全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会話、遊び 	<p>主に学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対話的な授業 ・ICT教育 ・外国語活動、英語教育 ・地域の産業学習 ・環境、福祉教育 <p>主に地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもまきのばら塾 ・ふるさと教室、親子のつどい(公民館) ・子どもがつくるまち事業 ・通学合宿 ・放課後児童クラブ ・子ども会活動 ・児童館活動 <p>図書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ ・子どもと本 <p>支援体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部 ・軒先運動 	<p>主に学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対話的な授業 ・ICT教育 ・外国語活動、英語教育 ・地域の産業学習 ・環境、福祉教育 ・職場体験 ・職業講話 ・地域貢献活動 <p>主に地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年ボランティア ・子どもがつくるまち事業 <p>支援体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部 	<p>主に学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域リーダー育成プロジェクト ・ICT教育 ・外国語活動、英語教育 <p>主に地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種ボランティア

12 通学合宿

学年の異なる小学生が地域の宿泊可能な施設を拠点として、共同生活を行い、そこから学校へ通う。

効果：自立、他者理解、協力、地域の絆強化、地域で子どもを育てる意識

13 学校支援地域本部

中学校区ごとに学校支援コーディネーターを配置し、学校の求めに応じて、講師、補助員又は作業ボランティアとして地域の人に活動してもらえるように人材の掘り起しからマッチングを行う。

効果：地域や活動に興味を持つ、地域の人との関わり

14 軒先運動

子どもの登下校の時間に軒先に出て声掛けや、通学路等で子どもの見守りをする活動。

効果：地域の絆強化、犯罪抑制

15 子育て支援センター

3歳未満児の子どもと保護者を対象に遊び体験や育児相談を行う。エプロンシアターやお父さんと遊ぼうなどのイベントを開催。

効果：豊かな感性の発達。集団の遊びの中で周囲との係わり。他人との係わりの基本となる親子の係わり。

16 児童館活動

乳幼児から高校生までを対象に遊びを通して、健康を増進し、情操を豊かにする。小学生以上の児童は、自ら来館して遊びを体験することができる。

効果：集団の遊びの中で周囲との係わり。イベント・教室などにおける様々な体験や表現。

17 放課後児童クラブ

仕事等で昼間、家庭で面倒を見ることができない小学生に生活の場を提供する。

効果：集団生活による周囲との係わり。イベント等における様々な体験や表現。

18 子ども会活動

生活する地域における子どもたちの集団活動。イベント、祭典参加やボランティア活動など保護者や地域との係わりが強い。

効果：集団活動による周囲との係わり。イベント・ボランティア活動等の企画や体験。地域のとの係わり。祭典等における表現。

19 読み聞かせ

ブックスタート、おはなし会等を実施し、子どもへの読み聞かせを実施及び推進している。

効果：心を育てる、情緒の豊さ、創造力を育てる、言語能力を高める、人間関係の豊かさ

20 子どもと本

子どもと一緒に家庭や地域で本を楽しみたい大人を対象とした知識・情報を提供する講座を開催。

効果：心を育てる、情緒の豊さ、創造力を育てる、言語能力を高める、人間関係の豊かさ

友之原の子ともたちの学力 学習の様子

友之原市教育委員会、友之原市菊川市学校組合教育委員会

■ 全国学力・学習状況調査について



- 【質問紙調査】** 学習態度、生活習慣、学習の環境等についての調査実施
- 【A問題】** 【知識】 主として知識を問う問題
- 【B問題】** 【活用】 主として活用・応用に資する問題

調査項目	友之原市		全国平均	
	平均	偏差	平均	偏差
国語	58.5	1.5	57.5	1.5
算数	58.5	1.5	57.5	1.5
英語	58.5	1.5	57.5	1.5
理科	58.5	1.5	57.5	1.5
社会	58.5	1.5	57.5	1.5
総合的な学習の時間	58.5	1.5	57.5	1.5

友之原市の学力、全国平均正偏差率の優り、5割より小さいことを示しています。

調査結果を踏まえ、各校に合わせた指導計画の作成や、授業改善、学習指導の充実を図ります。また、学習指導要領の改訂に伴って、教科書の改訂も進められています。

友之原市教育委員会、友之原市菊川市学校組合教育委員会

質問紙調査にみる 牧之原の子ども たちのよさと課題



自己肯定感が高い

学校が楽しい。中学生

自分にはよいところ

がある。小学生



「学校や家庭でのよい思い出を
子どもたちの自己肯定感を
高める。」



地域を離れての総合的な学びを つなぐ。

「地域を離れての総合的な学びを
つなぐ。」

「地域のみなさんが教員に
参加してくれる」が学校
の魅力。小学生

「先生が授業で話している
内容を、授業以外の時間でも
子どもたちが話し合ったり
調べたりして学習している」
授業が充実している。中学生

<h4>読書が好きな子どもが多い</h4> <p>「読書が好きな子どもが多い」 と答える。小学生</p> <p>15.6%</p> <p>全国 32.2%</p>	<h4>読書が好きな子どもが多い</h4> <p>「読書が好きな子どもが多い」 と答える。中学生</p> <p>50.6%</p> <p>全国 37.5%</p>	<h4>読書が好きな子どもが多い</h4> <p>「読書が好きな子どもが多い」 と答える。中学生</p> <p>33.8%</p> <p>全国 32.2%</p>	<h4>読書が好きな子どもが多い</h4> <p>「読書が好きな子どもが多い」 と答える。中学生</p> <p>30.9%</p> <p>全国 35.4%</p>
---	---	---	---

保護者の方へのお願い

「家庭でのルール」を明確に

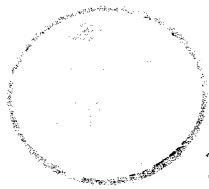
「家の人と決めたインターネットやゲームなどの約束を守っている」

小学生 中学生

17.6% 21.9%

全国 10.8% 16.1%

「子どもたちの社会性や自ら学ぶ姿勢に引きはせるように今後とも学校教員との連携をより多くお願いいたします。」

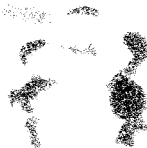
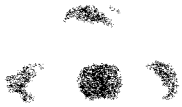


質問紙調査に見る枚之原の児童生徒

◎誰かから意見を求められること ◎誰かから意見を求められること



◎誰かから意見を求められること ◎誰かから意見を求められること



児童生徒の意見や考えを大切にする学校づくりを進め、児童生徒の学びの機会を拡大し、学力向上を図ることを目指して取り組んでいく。



来年度も継続して見ていく市教育の重点と施策の結果

市教育の重点と施策の結果を、令和5年度調査結果をもとに、令和6年度調査結果と比較し、継続して見ていく。

項目	令和5年度	令和6年度
学力向上	基礎的・基本的な学力を身に付け、学習意欲を高めることに取り組んでいく。	基礎的・基本的な学力を身に付け、学習意欲を高めることに取り組んでいく。
生涯学習	生涯学習の推進を図り、市民の生活の質を向上させることに取り組んでいく。	生涯学習の推進を図り、市民の生活の質を向上させることに取り組んでいく。
環境教育	環境教育の推進を図り、持続可能な社会の実現に貢献することに取り組んでいく。	環境教育の推進を図り、持続可能な社会の実現に貢献することに取り組んでいく。
国際教育	国際教育の推進を図り、グローバルな視野を養うことに取り組んでいく。	国際教育の推進を図り、グローバルな視野を養うことに取り組んでいく。
生涯学習	生涯学習の推進を図り、市民の生活の質を向上させることに取り組んでいく。	生涯学習の推進を図り、市民の生活の質を向上させることに取り組んでいく。
環境教育	環境教育の推進を図り、持続可能な社会の実現に貢献することに取り組んでいく。	環境教育の推進を図り、持続可能な社会の実現に貢献することに取り組んでいく。
国際教育	国際教育の推進を図り、グローバルな視野を養うことに取り組んでいく。	国際教育の推進を図り、グローバルな視野を養うことに取り組んでいく。

生涯学習の推進を図り、市民の生活の質を向上させることに取り組んでいく。

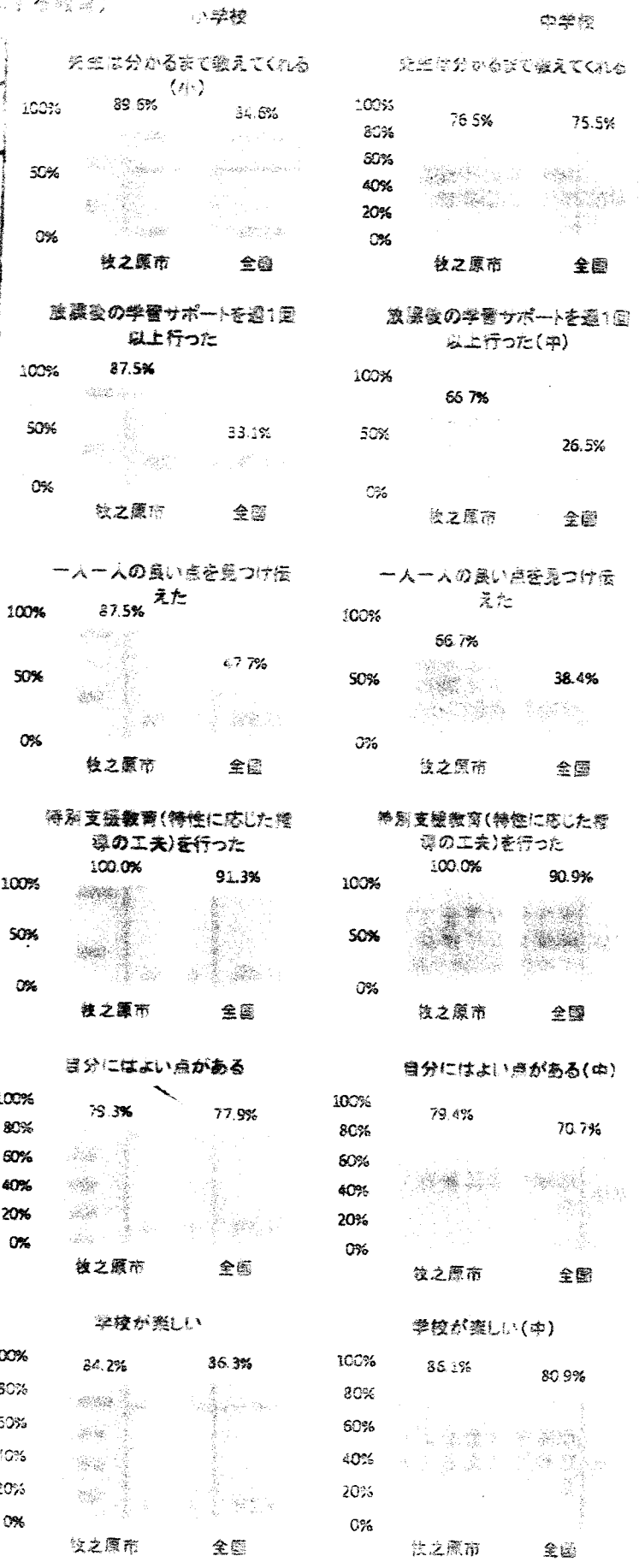
環境教育の推進を図り、持続可能な社会の実現に貢献することに取り組んでいく。

国際教育の推進を図り、グローバルな視野を養うことに取り組んでいく。

数学的な思考力・表現力を高める単元構想・授業構想
 「筋道を立て、考え、表現する」「統合的・発展的に考察する」能力の育成
 数学的な見方・考え方が発揮できる授業の構想（単元・授業構想における「数学的な見方・考え方を明確に示す」授業構想）

養護施設等児童福祉施設の利用状況(全ての子どもが利用する施設)

対象	質問	杖之原市		全国		
		小学校	中学校	小学校	中学校	
児童	先生は分かるまで教えてくれる	小学校	89.6%	84.6%	杖之原市	全国
		中学校	76.5%	75.5%		
学校	放課後の学習サポートを週1回以上行った	小	87.5%	53.1%	杖之原市	全国
		中	66.7%	26.5%		
学校	一人一人のよい点を見つけさせた	小	87.5%	47.7%	杖之原市	全国
		中	66.7%	38.4%		
学校	特別支援教育(特性に応じた指導の工夫)を行った	小	100.0%	91.3%	杖之原市	全国
		中	100.0%	90.9%		
児童	自分にはよい点がある	小	79.3%	77.9%	杖之原市	全国
		中	79.4%	70.7%		
児童	学校が楽しい	小	84.2%	86.3%	杖之原市	全国
		中	86.1%	80.9%		



×調査対象

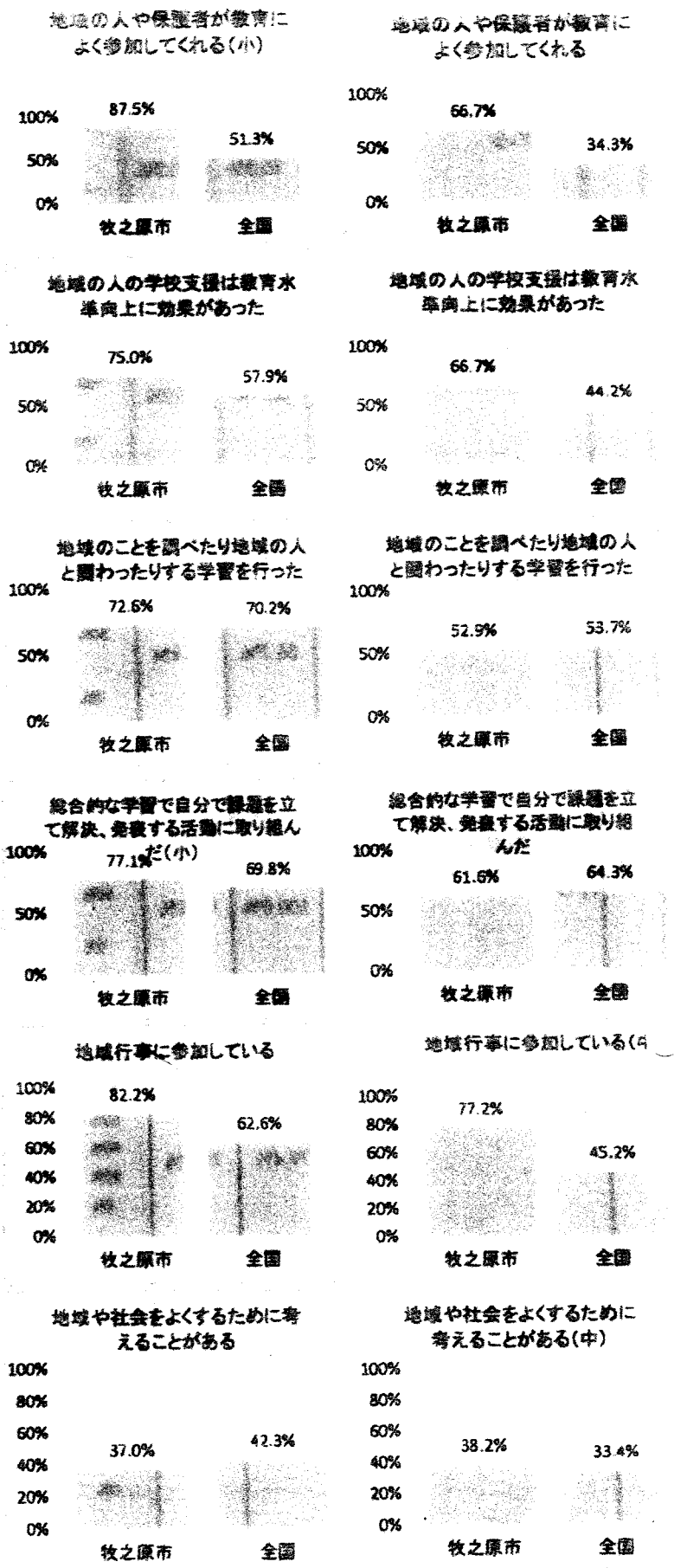
小: 小学校、中: 中学校、全: 全国

鹿児島県立学校関係者の調査(地域との連携)

小学校

中学校

対象	質問		牧之原市	全国
学校	地域の人や保護者が教育によく参加してくれる	小学校	87.5%	51.3%
		中学校	66.7%	34.3%
学校	地域の人々の学校支援は教育水準向上に効果があった	小	75.0%	57.9%
		中	66.7%	44.2%
児生	地域のことを調べたり地域の人と関わったりする学習を行った	小	72.6%	70.2%
		中	52.9%	53.7%
児生	総合的な学習で自分で課題を立て解決、発表する活動に取り組んだ	小	77.1%	69.8%
		中	61.6%	64.3%
児生	地域行事に参加している	小	82.2%	62.6%
		中	77.2%	45.2%
児生	地域や社会をよくするために考えることがある	小	37.0%	42.3%
		中	38.2%	33.4%

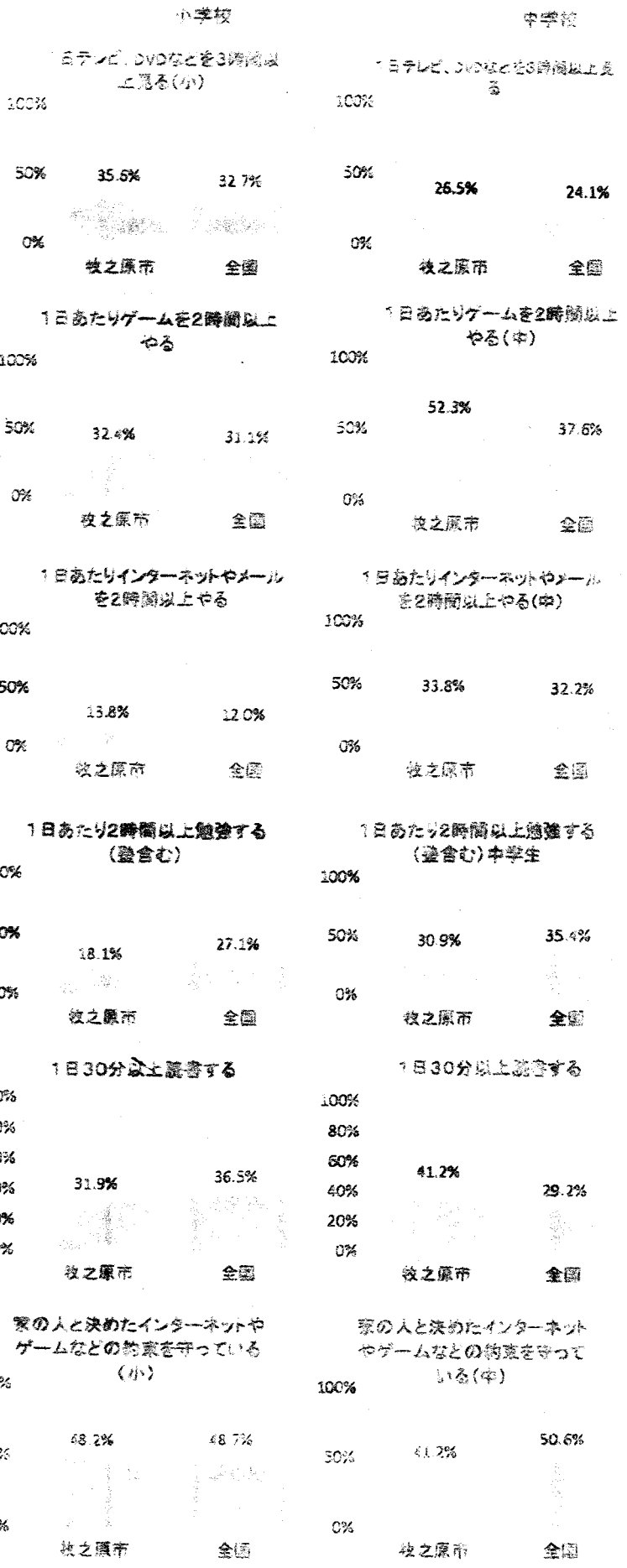


※質問対象

児:児童、生:生徒、学:学校

鹿児島県生活時間調査の結果（年齢別の調査）

対象	質問		佐之原市	全国
児童	1日テレビ、DVDなどを3時間以上見る	小学校	35.6%	32.7%
		中学校	26.5%	24.1%
児童	1日あたりゲームを2時間以上やる	小	32.4%	31.1%
		中	52.3%	37.6%
児童	1日あたりインターネットやメールを2時間以上やる	小	13.8%	12.0%
		中	33.8%	32.2%
児童	1日あたり2時間以上勉強する（含む）	小	18.1%	27.1%
		中	30.9%	35.4%
児童	1日30分以上読書する	小	31.9%	36.5%
		中	41.2%	29.2%
月三	家族の人と決めたインターネットやゲームなどの約束を守っている	小	48.2%	48.7%
		中	41.2%	50.6%



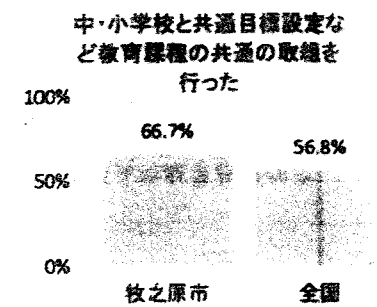
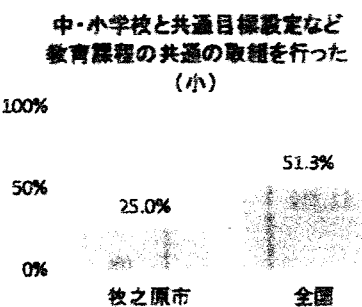
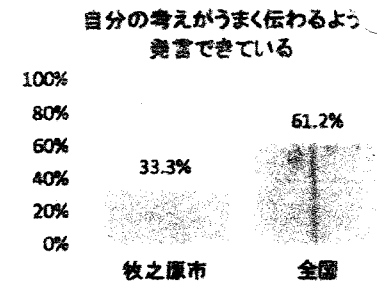
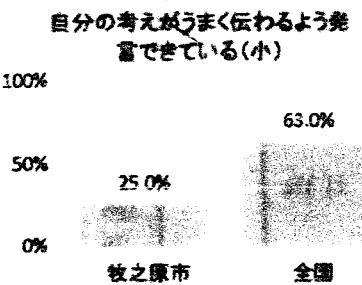
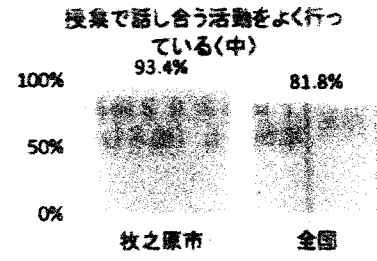
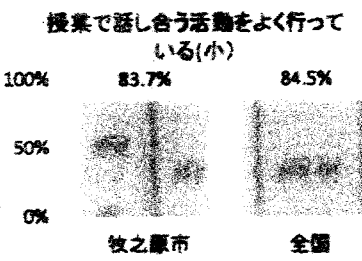
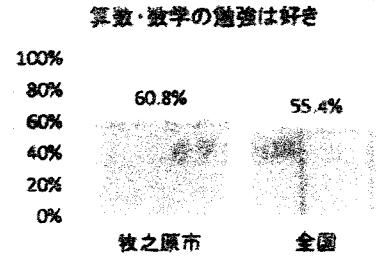
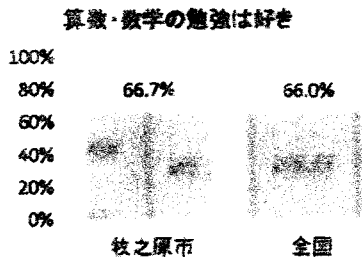
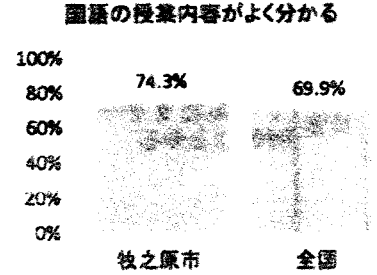
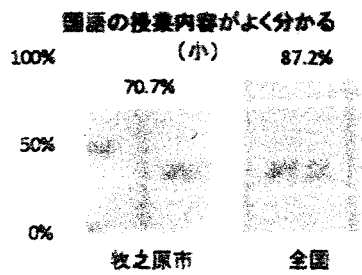
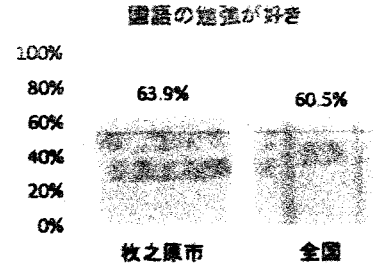
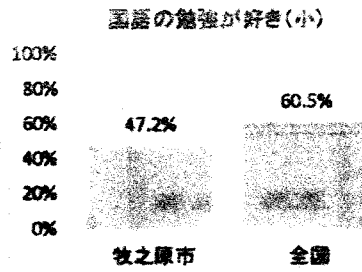
※質問対象
 小学生：小学校、中学校
 中学生：中学校

児童・生徒・学校員問紙の結果（地域との連携）

対象	質問		牧之原市	全国
児生	国語の勉強が好き	小学校	47.2%	60.5%
		中学校	63.9%	60.5%
児生	国語の授業内容がよく分かる	小	70.7%	87.2%
		中	74.3%	69.9%
児生	算数・数学の勉強は好き	小	66.7%	66.0%
		中	60.8%	55.4%
児生	授業で話し合う活動をよく行っている	小	83.7%	84.5%
		中	93.4%	81.8%
学校	自分の考えがうまく伝わるよう発言できている	小	25.0%	63.0%
		中	33.3%	61.2%
学校	中・小学校と共通目標設定など教育課程の共通の取組を行った	小	25.0%	51.3%
		中	66.7%	56.8%

小学校

中学校

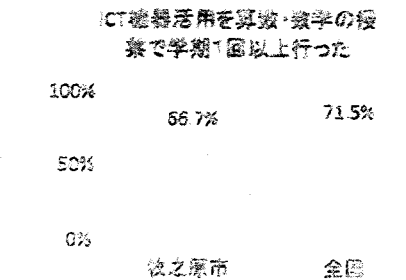
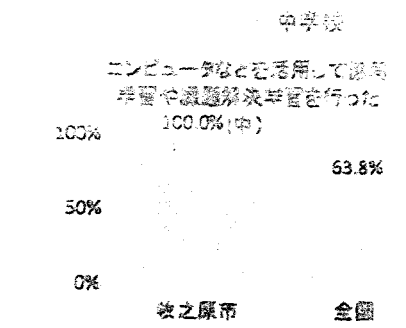
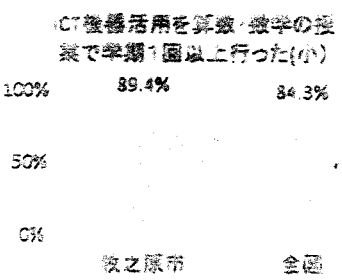
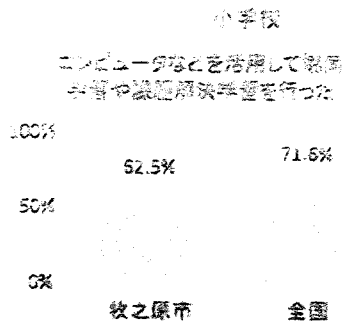


※質問対象

児：児童、生：生徒、学：学校

調査結果 学習環境整備の状況 (地域別の進捗)

対象	質問	牧之原市		全国		
		小学校	中学校	小学校	中学校	
学校	コンピュータなどを活用して協同学習や課題解決学習を行った	小学校	62.5%	71.6%	100%	69.8%
		中学校	100.0%	53.8%	50%	0%
学校	ICT機器活用を算数・数学の授業で学期1回以上行った	小	89.4%	84.3%	100%	71.5%
		中	66.7%	71.5%	50%	66.7%



※質問対象

児童室、生徒室、各学校